

2025 年度大学技術士会連絡協議会総会参加報告

水元技術士会会長 田中輝幸

日時：2026 年 1 月 26 日 14：00～17：00

場所：中央大学後楽園キャンパス 5 号館 3 階教室

参加校：36 大学・2 高専 会場並びに Web によるハイブリッド開催

総会は、工学院大学技術士会の黒澤兵夫技術士（情報工学・総監）の進行により、坂林和重中央大学技術士会会長（電気電子）による開会の辞の後、京都大学技術士会嶋田弘僧技術士（情報工学・総監）による幹事校及び事務局（10 校、東北大学、慶応大学、九州工大、東京電機大、近大、中部大、東海大、東大、京大、工学院大）の紹介がありました。



その後、松山正弘日本技術士会研修委員長から「技術士 CPD と IPD のスモールスタート概要について」の情報提供がありました。対象は JABEE 認定課程修了者等で、若年技術者の育成環境の提供、迅速なスキル獲得のための環境整備と技術士資格取得の早期化、国際標準を備えた技術者の育

成に向け、CPD と同等のサービス及び利用環境を提供する事についてでした。

続いて、中央大学理工学部応用化学科小松晃之教授による「人工血液の開発最前線」の医工連携に基づく記念講演がありました。今後、輸血者層である若い世代の人口が減少すると安定した輸血液の供給が難しくなる。血液の主成分である赤血球からヘモグロビンを抽出し、アルブミンというたんぱく質で包む人工血液により、血液型に関係なく投与可能、凍結乾燥した粉末は 2 年間保存可能で、輸送コストも抑えられることから、今後に期待できるとのことでした。

講演終了後記念写真撮影を行い、17 時から 1 号館 5 階ラウンジに会場を移し、懇親会が開かれました。

懇親会では、庄子裕子中央大学理工学部長（感性工学）による乾杯の後、出席者による情報交換・懇談が行われました。庄子学部長から、本学魚住超元教授との感性工学分野の交流についてのお話を伺いました。

席上、電気電子 8、建設 6（内建築系都市計画 2）、経営工学 4、機械 3、金属 2、情報 2、資源 2、上下水道 2、原子力放射線 1、水産 1 の 31 人と名刺並びに情報交換をしました。情報交換では、JABEE 認定校である本学は認定者に比べ技術士資格取得者が少なく、一部分野に偏っていること、各大学では大学と技術士会が一体となって講演会、CPD 講習会を開催し、OB の資質と地位向上に取り組んでいることなどが話題となりました。

同窓生で技術士資格をお持ちの方、これから技術士資格を取ろうと考えている方は、是非、本会事務局までお知らせください。一緒に歩みましょう。お待ちしております。